

ぼうさい 「防災」について

しら 調べるためのキーワード

ぼうさい ひなんくんれん びちく ぼうさい じしん つなみ たいふう ごうう しぜんさいがい など
防災、避難訓練、備蓄、ハザードマップ、防災マップ、地震、津波、台風、豪雨、自然災害 など

としょかん ほん しら 1. 図書館の本で調べてみよう

ぼうさい (1) 防災とは

- 『みんなの防災事典』 PHP研究所 (369-ミ)
『みんなの防災えほん』 PHP研究所 (369-ミ)
『58の用語でわかる！ 防災なるほど解説 上・下』 フレーベル館 (369-ゴ)
『72時間生きぬくための101の方法』 夏 緑／著 童心社 (369-ナ)
『これからの防災・減災がわかる本』 河田 恵昭／著 岩波書店 (369-カ)
『災害・防災図鑑』 文溪堂 (369-サ)
『はれるんのぼうさい教室』 堀江 譲／絵と文 東京堂出版 (369-ホ)
『災害に負けない防災ハンドブック』 堀 清和／著 エンタイトル出版 (369-ホ)

じしん つなみ (2) 地震・津波について、くわしく

- 『モグラはかせの地震たんけん』 松岡 達英／作・絵 ポプラ社 (453-マ)
『巨大地震』 京都大学防災研究所／著 PHP研究所 (453-キ)
『巨大地震をほり起こす』 穴倉 正展／著 少年写真新聞社 (453-シ)
『知ってそなえよう！ 地震と津波』 素朴社 (369-シ)
『地図で見る日本の地震』 山川 徹／文 偕成社 (453-ヤ)
『知ろう！ 防ごう！ 自然災害 1』 岩崎書店 (369-シ)
『津波は怖い！』 丸善プラネット (369-ツ)

たいふう ごうう (3) 台風・豪雨について、くわしく

- 『いのちと未来を守る防災 4』 学研プラス (369-イ)
『知ろう！ 防ごう！ 自然災害 2』 岩崎書店 (369-シ)
『NHK学ぼう BOSAI 命を守る防災の知恵 3』 金の星社 (369-エ)



(4) 備える、避難する

『家族で学ぶ地震防災はじめての一步』大木 聖子／著 東京堂出版 (369-オ)

『親子のための地震イツモノート』ポプラ社 (369-オ)

『びちくでごはん』粕谷 亮美／文 子どもの未来社 (369-カ)

『「もしも」のときに役に立つ！防災クッキング 3』今泉 マユ子／著 フレーベル館 (369-イ)

(5) 災害を語りつぐ、災害から学ぶ

『語りつぎお話絵本3月11日(全8巻)』学研教育出版 (369-カ)

『3.11が教えてくれた防災の本(全4巻)』かもがわ出版 (369-サ)

『東日本大震災に学ぶ日本の防災』学研教育出版 (369-ヒ)

『震度7』松岡 達英／文・絵 ポプラ社 (369-マ)

『津波ものがたり』山下 文男／著 童心社 (453-ヤ)

『ユニバーサルデザイン 第2期3』あかね書房 (369-コ)



(6) 加古川市の防災

『加古川市総合防災マップ 保存版』加古川市総務部危機管理室 (093.6-カ)※

『加古川市暮らしのガイド』加古川市ほか (093.1-カ)※

- ・()の中は、図書館の本に貼ってあるラベルの番号です。これを手がかりに本をさがしてみよう。
- ・事典などの中には貸出できない本もあります。
- ・※のついた本は大人の本です。

2. インターネットで調べてみよう

★防災情報(加古川市ホームページ)

https://www.city.kakogawa.lg.jp/kurashi/bosai_bohan/bosaijoho/index.html

★地震キッズ探検隊 (地震調査研究推進本部事務局)

<https://www.kids.jishin.go.jp/>

★子どもぼうさいランド (総務省消防庁)

<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/>



- ・インターネットの情報は、いつだれが書いたかわからないものもあります。
- ・利用するときは、検索サイト名、調べた日を記録しておきましょう。

3. 関連施設に行ってみよう

さまざまな防災体験ができる施設で、災害について学んだり、地震のゆれを実際に体験してみよう。

★加古川市防災センター (加古川市加古川町友沢137-1 電話 079-423-0119)

★人と防災未来センター (神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 電話 078-262-5050)

★兵庫県広域防災センター (三木市志染町御坂1-19 電話 0794-87-2920)